

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年7月28日(2011.7.28)

【公開番号】特開2009-300786(P2009-300786A)

【公開日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2009-051

【出願番号】特願2008-155884(P2008-155884)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/20 6 3 1 B

G 0 9 G 3/20 6 3 1 C

G 0 9 G 3/20 6 3 1 D

G 0 9 G 3/20 6 3 1 H

G 0 9 G 3/20 6 5 0 J

G 0 2 F 1/133 5 7 0

G 0 2 F 1/133 5 0 5

G 0 2 F 1/133 5 4 5

G 0 2 F 1/133 5 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月10日(2011.6.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のフレームデータを含む映像信号データを入力し、表示対象のフレームを示すフレームデータを、当該フレームに隣接するフレームのフレームデータに基づいて補正して、液晶パネルの表示用データとして出力する、表示装置であって、

入力されたフレームデータを格納するメモリ手段と、

前記メモリ手段に格納されたフレームデータと、現に入力しているフレームデータとを比較して、フレームの補正量を決定するための補正アドレスを決定する補正アドレス決定手段と、

前記メモリ手段に格納されたフレームデータと、前記補正アドレスとに基づいて、該フレームデータの補正量を示す補正データを決定する補正データ決定手段と、

前記メモリ手段に格納されたフレームデータに対して、前記補正データが示す補正量を加減算して、該フレームデータを補正する補正手段と、
を備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記補正アドレス決定手段は、前記メモリ手段に格納されたフレームデータを、フレームデータの入力と同じ速度で読み出して、前記比較を行い、

前記補正データ決定手段は、前記メモリ手段に格納されたフレームデータを、フレームデータの入力の n (> 1) 倍速度で読み出して、前記補正データを決定する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記補正アドレス決定手段は、決定した前記補正アドレスを、現に入力しているフレームデータに付加して前記メモリ手段に格納させる
ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記補正アドレス決定手段は、互いに隣接するフレームデータと補正アドレスとの対応関係を示すルックアップテーブルを参照して、前記補正アドレスを決定する
ことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記補正データ決定手段は、フレームデータおよび補正アドレスと、補正データとの対応関係を示すルックアップテーブルを参照して、前記補正データを決定する
ことを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記補正データ決定手段は、
フレームデータの代表値および補正アドレスと、補正データとの対応関係を示すルックアップテーブルを参照して、前記メモリ手段に格納されたフレームデータに最も近い 2 つの代表値と、前記補正アドレス決定手段において決定された補正アドレスとにそれぞれ対応する、第 1 補正データおよび第 2 補正データを取得し、当該第 1 補正データおよび第 2 補正データを補間して前記補正データを決定する
ことを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 7】

複数のフレームデータを含む映像信号データを入力し、表示対象のフレームを示すフレームデータを、当該フレームに隣接するフレームのフレームデータに基づいて補正して、液晶パネルの表示用データとして出力する、表示装置の制御方法であって、

格納手段が、入力されたフレームデータをメモリ手段に格納する格納工程と、

補正アドレス決定手段が、前記メモリ手段に格納されたフレームデータと、現に入力しているフレームデータとを比較して、フレームの補正量を決定するための補正アドレスを決定する補正アドレス決定工程と、

補正データ決定手段が、前記メモリ手段に格納されたフレームデータと、前記補正アドレスとに基づいて、該フレームデータの補正量を示す補正データを決定する補正データ決定工程と、

補正手段が、前記メモリ手段に格納されたフレームデータに対して、前記補正データが示す補正量を加減算して、該フレームデータを補正する補正工程と、
を有することを特徴とする表示装置の制御方法。

【請求項 8】

コンピュータを請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の表示装置として機能させるためのプログラム。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。